

学校評価シート（自己評価）

文京学院大学ふじみ野幼稚園

1 園の教育目標

- ・誠実（誠実に、じっくりと）
- ・勤勉（よく動き、良く考える）
- ・仁愛（思い合う、助け合う）

2 具体的な目標や計画（31年度(令和元年度)重点目標）

- ・心地よい環境づくりをする。
- ・道徳性・規範意識の芽生えを育てる。
- ・数量や図形、標識や文字などに親しむ体験をする。

3 評価項目の取組および達成状況

評価項目	結果	結果の理由
子どもたちが片づけをすることの意味が理解できるようなかかわり方をする。	A	片付けの意味を知ることによって子どもたちが意欲的に行動できるようなかかわり方をしていたる
朝、放課後の掃除を丁寧に行い、清潔感を醸し出すようにする。	B	係分担をして行ったが、丁寧さに個人差がみられた。
子どもたちが自分の行為を振り返ることができるようになる。	A	先生が指示したり、やったりせず子どもが考えて行動できるようなかかわり方をしていた。
生活の中で多様な気持ちを味わい、保育者と共感する経験ができるようにする。	B	遊びの内容が偏らないように配慮をしていたが、子どもたちの気持ちを優先することで、経験に多少の偏りがでてしまった。
子どもたちが関心を持ったことを十分に知ることが出来たり、調べたりする経験ができるようにする。	A	子どもたち一人ひとりに必要な援助を常に心がけて保育を進めていった。

4 具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
B	保護者アンケートの結果、各個人の自己評価から、おおむね目標は達成できていると思う。日々の保育の充実のために振り返り・個人記録の作成を重点的に行っているが、その反面、自己研修や紀要作成などが十分に行えなかったという評価があった。

○結果について

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない。
D	取り組みが不十分である。

5 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
感染症に負けない丈夫な身体作りをする。	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い・うがいの指導を丁寧にする。 ・砂場で遊んだ後の手の洗い方を指導する。 ・先生自身が思いっきり体を動かす遊びを率先して行う。
言葉による伝えあいを楽しむようになる。	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本・歌・言葉遊びなどを通して言葉の面白さを知る。 ・子どもたちの「みてみて」「きいてきいて」を大切にする。 ・先生自身が正しいきれいな言葉を使うようにする。
保護者と幼稚園が情報の共有をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・行事のお知らせは早めに知らせるようにする。 ・保護者が幼稚園側に相談しやすい環境となるようにする。